



# おおたの教育

## 今号の主な内容

- 1面 子どもとの向き合い方のヒント
- 2面 夏のわくわくスクール
- 3面 体験学習会・図書館工作会
- 4面 教育研究発表会

はねびょん©大田区

発行/大田区教育委員会 〒144-8623 東京都大田区蒲田5丁目37番1号ニッセイアロマスクエア5階 TEL03-5744-1111(代表) HP <http://www.city.ota.tokyo.jp/kyouiku>

# 子どもとの向き合い方のヒント

## 『子育ての3つのヒント (家庭教育の手引き)』 を発行しました

### 子育ての3つのヒント

- 1 安定した気持ちで子どもに接すること
- 2 子育てのゴールは「幸福力」を育てること
- 3 年齢と成長に応じた「子育てのギアチェンジ」



子どもの教育は、家庭、学校、地域社会が共に力を合わせて行うものです。その中でも、最も基本となるものは家庭教育です。それは幼児期から青年期まで一貫して行われる大切なものです。家庭は、家族にとって“安らぎの場、であると同時に、子どもが自立して社会に羽ばたく“学びの場、でもあり、保護者自身も子育てをとおし一緒に“成長していく場、でもあります。

そのような家庭を築くために、保護者が家庭の中で子どもとどう向き合うかをまとめた小冊子『子育ての3つのヒント(家庭教育の手引き)』を区立小中学校の全児童生徒に配布し、保護者にお届けしました。



まず、子育てにおいて何よりも大切なことは、保護者自身が安定した気持ちで、一貫した愛情を子どもに注ぎ続けることです。そうすることで、子どもは自分の存在を受け入れられていると感じ、子どもの中に「自己肯定感」が育まれます。子育ての目的は、子どもが大きくなった時に、幸福な人生を歩むことができる力を身につけさせること…いわば、「幸福力」「生きる力」を育むことです。このことを基本にすえて、すべてがそこにつながるような長期的な視点で子育てをしていきましょう。

また、0歳から6歳頃(愛情期)、6歳から10歳頃(しつけ期)、10歳から18歳頃(見守り期)と、子どもの年齢や成長のステージに応じて、“子育てのギアチェンジ”をすることが重要です。とりわけ、思春期の子育ては難しいといわれていますが、その成功は「しつけ期」から「見守り期」へのギアチェンジが、うまくできるかどうかにかかっているといっても過言ではありません。

この小冊子では、子どもと向き合うヒントとPTAからいただいた具体的な事例を掲載しました。子育てのヒントがいっぱい詰まったこの小冊子を、ぜひお読みください。

【問合せ先】 教育総務課教育地域力推進担当 TEL 5744-1447 FAX 5744-1535



夏休みは、子どもたちが家で過ごす時間が長くなる期間です。また、自然や人とのふれあいを深める等、日ごろとは違う体験をする良い機会でもあります。しかし、生活のリズムが乱れたり、問題行動等への誘惑や犯罪被害の危険も。子どもたちが充実した日々を送れるよう保護者の方の目線でポイントを紹介します。

## 夏休み中のポイント

### 2 健康・安全を第一に

- 早寝・早起き・朝ごはんの習慣を継続しましょう。
- 体を動かす機会を増やしましょう。
- 熱中症・光化学スモッグ・食中毒に注意しましょう。
- 水分・塩分補給も忘れずに。
- 子どもだけで出かけるときは「誰と・どこへ・何時まで」を確認しましょう。
- 水辺・人気の少ない場所など危険な場所へは立ち入らないように注意しましょう。
- 知らない人とは話さない・ついて行かないを徹底させましょう。
- インターネットやSNSの利用に関するルールを家族で決めましょう。ゲームやスマホのやり過ぎにも注意。



### 1 家庭学習を大切に

- 1日の中で勉強する時間帯を決め、机に向かう習慣を付けさせましょう。
- 子どもの勉強の時間には、テレビを消して家族も新聞に目をおしたり、読書をしたりしましょう。大人が子どもに学ぶ姿勢を見せることも大切です。
- 子どもに声かけをして一緒に答え合わせをしてあげるなど、学習を通じて子どもと積極的にコミュニケーションをとりましょう。

### 3 いろいろな体験をしよう

- 地域のイベントに子どもと参加してみましょう。夏休みは地域の盆踊りなど行事がたくさん開催されます。ぜひ地域の方と交流を深めましょう。
- 自然や動物とふれあいましょう。



### 困ったときは相談してみよう

▽小中学生のさまざまな問題や悩みについての相談  
(性格・行動、発達、学習、いじめ・不登校など)  
教育センター 電話: 5748-1201  
(大田区池上一丁目32-8)  
平日: 午前9時~午後7時  
土・日曜日: 午前9時~午後5時(年末年始・祝日を除く)

▽子育てに悩んだとき  
子ども家庭支援センター(キッズな大森)  
電話: 5753-7830(大田区大森北四丁目16-5)  
平日: 午前9時~午後6時  
土曜日: 午前9時30分~午後6時

# 夏のわくわくスクール

平成29年度に区内小学校中学校で開催された講座の紹介



大森東小学校 『一日歯医者になろう』



入新井第一小学校  
『マジシャンになろう!』



大森第一小学校  
『プログラミング学習  
～命令コードの組み合わせに挑戦～』



田園調布小学校 『車いすで介護体験』



梅田小学校 『津軽三味線』



大森第六中学校 『洗足池自然講習会』

大田区立小中学校では、夏休み中に子どもたちの個性や能力を伸ばすとともに、体験活動の充実を図ることを目的に、夏のわくわくスクールを実施しております。平成29年度は、小学校でのべ2494講座、中学校でのべ834講座が開催されました。

教員はもちろん、保護者、地域、企業等の協力を得て、児童・生徒の個性や能力を伸ばすための様々な講座を行っております。

☆ 今年の「夏のわくわくスクール」の内容と開催日は、各校にお問い合わせください。  
☆ 講座は、その学校に在籍している児童・生徒が対象です。他校の講座には参加することはできません。

問合せ先 指導課指導主事  
TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

## 「地球にやさしいまちづくり」 ポスター募集



環境問題に対する意識を深めてもらうことを目的に、区内の小中学生からポスターを募集します。

「地球にやさしいまちづくり」のために心がけていること、これからしようと思っていることを作品にしませんか。

昨年度最優秀作品例



### 募集内容

- ①ごみ減量・リサイクルに関すること
- ②地球温暖化、省エネ、節電に関すること
- ③まちの美化に関すること
- ④緑・自然に関すること

### 応募資格

### 応募規程

区内在住・在学の小中学生  
作品は画用紙四つ切サイズとし、使用する画材は自由です。  
作品の裏面中央に学校名、学年、氏名、ふりがなを明記してください。

- ・応募できるのは一人1作品です。
- ・応募作品は未発表のオリジナル作品に限ります。
- ・特定の商品名、キャラクター等をイメージさせる作品は応募できません。
- ・著作権は大田区に帰属します。

### 応募方法

<区立小中学校に通学している方>  
9月3日(月)に学校に提出してください。  
<その他の学校に通学している方>  
お手数ですが、下記問合せ先までご連絡ください。

## 夏休みバス見学会 「金属リサイクル施設と大田清掃工場」

発見!?  
ごみの中から  
たからもの

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のメダルは、使用済小型家電(携帯電話・パソコン・デジカメなど)から取り出した100%リサイクルの原料でつくられます。

金属リサイクル施設では、使用済小型家電からどのように金属を取り出すのかを学びます。また、大田清掃工場では、家庭から出されたごみがどのように処理されるかを見学します。

### 開催日時

平成30年8月8日(水)  
8時30分～12時30分

### 集合・解散

蒲田駅東口(三井住友銀行蒲田支店前)

### 参加費

無料

### 対象・定員

小学生とその保護者1人20組

【定員を超えた場合は抽選】  
※幼児を連れての参加はできません。

### 見学先

(株)リーテム東京工場(大田区城南島)  
大田清掃工場(大田区京浜島)

### 申込方法

【締切:平成30年7月20日(金)必着】

1. 大田区ホームページ(電子申請)  
トップページ⇒イベントカレンダー⇒8月8日⇒バス見学会  
もしくは右下のQRコードからもホームページにアクセスできます。
2. はがき 以下の内容をご記入のうえ、申込先まで  
・事業名「バス見学会」希望  
・お子さん(名前・ふりがな・学年・年齢)  
・保護者(名前・ふりがな・年齢)  
・郵便番号・住所・日中連絡可能な電話番号



株式会社リーテム東京工場



大田清掃工場



QRコード

# 体験学習会

## 郷土博物館

郷土博物館では、郷土の歴史を学び、昔の暮らしを知ることができる体験学習会を開催します。ぜひ、夏休みに特別な体験をしてみましょう。

No	開催日時	体験学習会名	内 容	対 象	定員	費用
①	7月22日(日) a.9:30~12:00 b.13:30~16:00	まがたま 勾玉づくり	滑石を加工して自分だけの勾玉を作ります。	小学生以上	各30名	300円
②	7月24日(火) c.13:30~16:00					
③	7月26日(木) 13:00~16:00	麦わら遊び・ホタルカゴづくり	麦わらで昔の虫かごを作ります。	小学3年生以上	30名	—
④	7月27日(金) 13:00~16:00	麦わら遊び・ガラガラづくり	麦わらを使って昔の子供のおもちゃをつくりま		30名	—
⑤	7月28日(土) 10:00~16:00	六郷のとんび凧づくり	江戸時代の終わり頃から六郷地区で作られていた「とん	小学4年生以上と保護者	15組	1500円
⑥	7月31日(火) 13:00~16:00	麦わら遊び・大森麦わら張り細工	染色した麦わらの張り絵で、世界で一つしかない麦わら	小学3年生以上	30名	400円
⑦	8月3日(金) 10:00~16:00	大麦の脱穀と麦こがしづくり	昔の農具を使って麦を脱穀し、麦こがしや麦茶を作ります。		30名	—
⑧	8月24日(金) 13:00~16:00	麦わら遊び・大森麦わら張り細工	染色した麦わらの張り絵で、世界で一つしかない麦わら		30名	400円

【持ち物など】①②はタオル・エプロン・マスク。③④⑥⑧はハサミ。⑤はハサミ・昼食。⑦はタオル・帽子・昼食・飲み物。

【申込み】7月11日(水) 8:30から、いずれも電話で受付(先着順)

【申込・会場】郷土博物館 〒143-0025 南馬込5-11-13 TEL 3777-1070 FAX 3777-1283

【主な交通手段】・JR「大森」駅の北口改札、山王方面の東急バス4番のりばの「荏原町駅入口」行きで「万福寺前」下車、徒歩2分。  
・都営地下鉄浅草線「西馬込」駅下車、東口より徒歩7分。

【問合せ先】郷土博物館 TEL 3777-1070 FAX 3777-1283



大森 海苔のふるさと館では、大森が日本を代表する海苔の産地として栄えたころの道具を展示しています。夏休みには海と海苔をテーマに体験学習会を開催します。

## 大森 海苔のふるさと館

No	開催日時	体験学習会名	内 容	対 象	定員	費用
⑨	7月23日(月) 13:00~16:00	ペーパークラフトで海苔とり舟をつくろう	江戸時代から使われていた海苔とり用の「ベカブネ」を本物と同じように紙で作ります。	小学3年生以上	20名	—
⑩	7月25日(水) 13:30~15:30	タペストリーをつくろう	海の仕事の結び方でタペストリー(壁掛け)を作ります。		20名	—
⑪	7月29日(日) 9:30~12:30	浜辺の生き物探検隊	浜辺の生き物の採集や観察を通して、海の生き物に親しみま		20名	100円
⑫	8月4日(土) 13:00~16:00	自由研究で海苔を調べよう	海苔の話の聞いたり、貴重な記録映像を見たりして、昔の海苔の作り方や歴史を学び、ワークシートを完成させま		30名	—
⑬	8月5日(日) 13:00~15:30	フジツボを観察しよう	プラスチック板の仕掛けに付いた赤ちゃんフジツボを観察したり、フジツボが好きな環境を調べたりしま		20名	100円
⑭	8月7日(火) 13:30~15:30	ミニ海苔簀をつくろう	海苔つけに使う海苔簀の小さいサイズを作ります。飾りや敷物などアイデア次第で使える作品です。		20名	—
⑮	8月22日(水) a.9:30~11:00 b.13:30~15:00	貝がら工作	紙箱に貝殻を張り付けて、貝の水族館を作ります。 ※幼児は保護者同伴	小学生以下※	各40名	—
⑯	8月26日(日) 9:30~12:30	浜辺の生き物探検隊	浜辺の生き物の採集や観察を通して、海の生き物に親しみま	小学3年生以上	20名	100円



【持ち物など】⑨⑩⑭はハサミ。⑪⑯は帽子・タオル・飲み物・濡れても良い服と靴(かかとのあるもの)・着替え・筆記用具。  
⑫は筆記用具・ノート・バインダー。⑬は帽子・タオル・飲み物・筆記用具。⑮はハサミと空の紙箱。

【申込み】7月11日(水) 9:00から、いずれも電話で受付(先着順)

【申込・会場】大森 海苔のふるさと館 〒143-0005 平和の森公園2-2(「大森ふるさとの浜辺公園」と「平和の森公園」の間) TEL 5471-0333 FAX 5471-0347

【主な交通手段】・京急「平和島」駅から徒歩15分。  
・JR「大森」駅から「平和島循環」バスで約20分、「平和島五丁目」下車徒歩3分。

【問合せ先】大森 海苔のふるさと館 TEL 5471-0333 FAX 5471-0347

## 図書館 夏休み工作教室

大田区内に17館ある区立図書館では、夏休みに映画上映会や読み聞かせなどのイベントを開催します。その中でも、工作教室を行う2館を紹介します。自分の近くの図書館のイベントを調べて、ぜひ参加してみましょう。

### 馬込図書館

事業名：親子で作ろう！3Dプリンターではじめてのものづくり

内 容：ネームプレートを3Dプリンターで制作。

出来上がったものは持ち帰れます。茶菓子付き。

講 師：大林万利子さん(スマイルリンク(株)代表取締役)

日 程：8月25日(土)、26日(日)

時 間：各日①午前9時30分~12時  
②午後2時~4時30分(2日間で計4回)

人 数：各回10組(計40組)

対 象：小学生とその保護者

参加費：1組2,000円(材料費として)

申 込：馬込図書館に電話(3775-5401)か来館(7月11日午前9時から受付開始、先着順)

主 催：馬込図書館

協 力：スマイルリンク(株)

【問合せ先】馬込図書館 TEL 3775-5401 FAX 3775-5841



### 多摩川図書館

①事業名：ローズウィンドウ

内 容：切り絵のステンドグラスを作ります。

日 時：8月6日(月)

午後2時~4時

人 数：先着10名

対 象：小学生以上のひとりで作業ができる方(保護者同伴不可)

持ち物：筆記用具、はさみ、スティックのり

②事業名：藍染め

内 容：藍染めのしぼり染めで、オリジナルバッグを作ります。

日 時：8月20日(月)

午後2時~4時

人 数：先着15名

対 象：小学生以上のひとりで作業ができる方(保護者同伴不可)

持ち物：筆記用具、エプロンか汚れてもいい服



①と②共通

会場：多摩川図書館 2階多目的室

申込：多摩川図書館へ電話(3756-1251)か来館(7月11日午前9時から受付開始、先着順)

【問合せ先】多摩川図書館  
TEL 3756-1251 FAX 3756-1745



# おおたの教育研究発表会

平成30年2月13日(火)、池上会館にて平成29年度の「おおたの教育研究発表会」を開催しました。本会は大田区教育委員会教育研究推進校2年次校が一堂に会し、2年間の研究成果を発表しました。各校の授業改善に関する取組を区内に広く普及・啓発し、授業力の向上を図るとともに、保護者・区民の皆様へ、本区の教育について一層の御理解と御支援、御協力を賜ることを目的としています。

## 〈全体会の様子〉



## 〈分科会の様子〉



当日は、全体会において、教育委員会より大田区の教育振興基本計画である「おおた教育振興プラン2014」の取組について、講話を行いました。また、家庭学習研究推進校2校から、その取組について発表がありました。その後、4つの分科会に分かれて8校の研究発表校から研究概要や具体的な授業実践についての報告を行い、各分科会のテーマに基づき、来場者による研究協議を行いました。

発表会には、290名を超える区内外の教員や保護者・区民の方の参加があり、本区の区民の方々の教育に対する関心が高いことが伺えます。

## 平成30年度「おおたの教育研究発表会」開催日程

**平成31年2月13日(水)午後2時～** 会場：池上会館

いただいた御意見を今後の活動に生かすべく、今年度も取り組んでまいります。以下の予定を参考にさせていただき、ぜひ御参加ください。

## 研究発表を行った学校と研究主題

分科会名	学校名	研究主題
【第1分科会】 学力の向上	出雲小学校	保護者・地域と連携した生活・学習習慣の改善と教員の授業力向上
	松仙小学校	「楽しい」学校の創造～生活・総合的な学習の時間の「楽しい」授業の創造～
【第2分科会】 体力の向上	糀谷小学校	運動の楽しさや喜びを味わい、学びを実感できる体育学習
	徳持小学校	する子 みる子 支える子 知る子の育成～体育科「体づくり運動」、オリンピック・パラリンピック教育を通して～
【第3分科会】 思考力・判断力・表現力の育成	大森第五小学校	「根拠・理由・主張」を大切に指し導を通して、思考力・表現力を育てる～国語科・社会科・生活科を通して～
	赤松小学校	学びを創る -ESDの充実を通して-
【第4分科会】 自己肯定感の育成	糀谷中学校	「『こころ豊かな』生徒の育成』～体験的な活動を通して自己肯定感や進んで社会に貢献する心や態度を養う～
	池上第二小学校	伝えよう 受けとめよう 対話で高まる読みの力～学校図書館活用・ICT機器活用もしながら～

## 参加した保護者からの感想

- 「ノーメディアデーについて、実際子どもの読書量も増え、兄弟も影響されてよい結果になっている。」「総合攻略本があるのは、親も分かりやすく良いと思う。」(第1分科会)
- 「体力向上は、運動領域だけではなく、保健などの授業もあり新鮮だった。」「道徳、食育など、体育だけではなく、知識や心の学習もあり、日常の体育の授業と結び付き、知識もより深まった。」(第2分科会)
- 「自然に授業の中で思考力を身に付けさせる取組はとてもよいことだと思った。」「ESDという言葉は初めて聞いた。家庭でも子どもの様子をよく見ながら、今日の話思い出していきたい。」(第3分科会)
- 「教員の背中押しがあって子どもがチャレンジでき、それによって自己肯定感が高まっているのでありがたい。」「自己肯定感、自尊感情を高めるために、体験学習が有効といわれているが、数値的にも証明されていた。」(第4分科会)

## 平成30年度教育研究推進校2年次校及び研究主題と各校別の教育研究発表会日程

学校名	研究主題	発表日
馬込第二小	見て・触って・確かめよう ～数・量の感覚を身に付けさせるための指導の工夫～	平成31年2月12日
洗足池小	外国語に親しみ、進んでコミュニケーションを図ろうとする児童の育成 ～主体的・対話的で深い学びの実現に向けて～	平成30年10月19日
東糀谷小	どの子も分かる、どの子もできる授業の工夫 ～各教科における授業のユニバーサルデザイン化をめざして～	平成31年2月1日
東六郷小	豊かな心を育む道徳 ～特別の教科「道徳」の特質を踏まえて～	平成31年2月8日
多摩川小	生き生きと学ぶ子どもの育成 ～わかった!分かった!解った!～	平成30年11月2日
相生小	「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指して ～みんなができる社会科・生活科の授業づくり～	平成30年11月21日
大森第十中	「分かり方の特性」を生かした指導のあり方 ～理科教育を中心に～	平成30年10月12日
大森第六中	SDGsの達成に向けた学校教育の取組 ～カリキュラムマネジメントの工夫と主体的・対話的で深い学びの実践～	平成30年11月13日

# 受賞おめでとうございます



第76回全日本学生児童発明くふう展 特許庁長官賞  
「パツと着られる!ランドセルレインポンチョ」  
高畑小学校 6年 鈴木 創妃光



USA School&College Nationals 2018  
中学校編成 show cheer novice 部門 1位  
大森第十中学校チアリーディング部 CRUSADERS



東京都小学生ゴルフ大会 2位  
池上小学校 6年 川口 史

## 教育委員会定例会の主な議題

- 平成30年第3回定例会 平成30年3月28日(水)開催  
・大田区教育委員会事務局統括課長、統括係長及び主任主事の職の指定等に関する規定の一部を改正する訓令(ほか十四件)
- 平成30年第4回定例会 平成30年4月26日(木)開催  
・平成31年度使用中学校特別の教科道徳教科用図書採択に係る委員会の設置について
- 平成30年第5回定例会 平成30年5月23日(水)開催  
・「大田区立図書館の今後のあり方について」の承認について

## 教育委員会定例会の開催予定日

- 日程 ①平成30年7月17日(火) ②平成30年8月3日(金) ③平成30年9月20日(木)
  - 時間 午後2時から
  - 場所 ①蒲田5-13-14 大田区役所本庁舎2階 201～203 会議室  
②蒲田5-37-3 大田区民ホール・アプリコ 地下1階 展示室  
③蒲田5-37-1 ニッセイアロマスクエア5階 教育委員会室
- ※予定が変更になる場合があります。傍聴を希望される方は、あらかじめ下記問合先へご確認ください。保育が必要な方は開催日2週間前までに、手話通訳・要約筆記が必要な方は開催日1週間前までにご連絡ください。

問合先 教育総務課庶務係 TEL 5744-1422 FAX 5744-1535